



016

017

018

look/see/watch

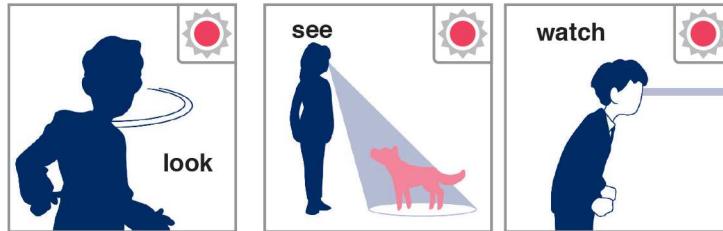
[lúk]

[sí:]

[wátʃ]

英語には数多くの視覚動詞があります。代表的なものはこの3つ。大きく異なるそれぞれのイメージに注意しましょう。

コア
イメージ



lookは「視線を向ける」動作です。一方、**see**は「目に入ってくる（見える）」と対象を視野にとらえ、認識していることを表す動詞。**watch**は対象物を「注視する（じっと見る）」ということ。

- (a) **Look at me when I'm talking to you!**
私が話しているときにはこっちを向きなさい！
- (b) **I can't see anything in this fog!**
この霧じゃ何も見えないよ！
- (c) **We watched four episodes of our favorite show.**
私たちはお気に入りの番組を4話見た。

watchは「動いている対象」と密接につながっています。(c)ではテレビ番組を見る、つまり動いているものを目で追っているため**watch**が使われています。もちろん「画面を注視する」ことを意識しないときにはI saw *Transformers* last night. (昨晩『トランスフォーマー』を見たよ)としてもかまいませんよ。

拡張
イメージ

lookは、「どこに・どのように」**視線を向けるのか**を示す前置詞と頻繁にペアを組みます。inは「中」。forは「求めて」を意味する前置詞。それぞれ**look**とともに使うと「中を見る」「求めて目をやる=探す」となります。

028

(a) **Don't look in my room! It's a mess!**

部屋の中を見ないで！ 散らかっているんだよ！

(b) **I'm looking for Tom. Have you seen him?**

トムを探しているんだ。彼のこと見た？

lookの視線を向けるイメージは、次のような使い方にもつながっています。

029

(c) **Could you look at my paper? I need some advice.**

私のレポート見てくれない？ アドバイスが欲しいんです。

(d) **Look, I know you're busy, but this is important.**

あのね、あなたが忙しいのはわかるけど、これは重要なんです。

◀ 見てくれる、
注意を向ける

(c)は日本語の「見てくれないかなあ」と同じ使い方。ただ物理的に「見る」わけではありません。(d)では「目を向ける」が「注意を向ける」につながっています(= Listen)。

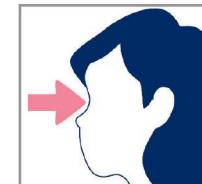
seeは「見える」。この動詞は非常に広い守備範囲をもっています。まずは「会う・つき合う」。

030

(a) **It's good to see you again.** また会えてうれしいよ。

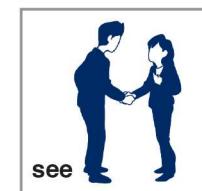
(b) **Are you still seeing Junko?**

まだジュンコとつき合っているの？



seeにこうした使い方があるのは不思議なことではありません。「会っている」ということは相手が「見えている」ということですから。日本語でも「会見」など、「会」と「見」は非常に近い位置にあります。

「見える」は単なる体の反応ではありません。心に届き認識すること。seeが心の動き——「理解する」「考える・検討する」「確かめる」「想像する」など——に深く結びついているのも不思議なことではないでしょう。



◀ 理解する、
考える・
検討する、
確かめる、
想像する